



令和2年度 石巻地域 アスパラガス情報 No.2

◎アスパラガス情報とは？

石巻農業改良普及センターが策定した普及活動計画のプロジェクト課題「地域活性化に向けた高収益作物(アスパラガス)の導入・定着」の活動の一環として、月に一回ペースで発行する情報誌です。今後、継続的に、生産者の皆様にプロジェクト活動の活動報告や栽培情報などをお届けします。

◎栽培管理勉強会(土寄せ・支柱立て編) を開催しました

令和2年度6月4日(水)に、アスパラガス栽培管理勉強会(土寄せ・支柱立て編)を開催し、「採りつきり栽培」(明治大学とパイオニアエコサイエンスの共同開発)における土寄せと支柱立てについて学びました。講師や関係機関を含めて、38名の方にご参加いただきました。

今回の勉強会では、講義及び情報提供の後に、参加者が実際に土寄せと支柱立て作業を体験しました。



勉強会の様子

◎アスパラガスの情報(栽培方法等)を YouTubeでお届けしています

今年度は、プロジェクト課題の活動の一環として、アスパラガス栽培管理勉強会を月に一回ずつ開催します。開催する勉強会については、内容の一部をYouTubeへ投稿し、栽培方法についてより分かりやすく情報発信します。

6月4日(水)に開催した「アスパラガス栽培管理勉強会(土寄せ・支柱立て編)」についても、その内容の一部をYouTubeへ投稿しました。

アスパラガス栽培に興味がある方、勉強会に行けなかった方、内容を確認したい方、ぜひYouTubeをご覧ください。



YouTube動画タイトル
「アスパラガス栽培管理勉強会
(土寄せ・支柱立て編)」

右記のQRコードを読み取り、動画をご覧ください。



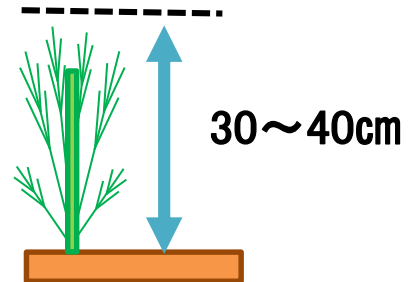
【6月の作業①:土寄せ】

◎目的 定植時に空けた深穴をふさぐ

もしも、穴が開いたままだと、マルチ下の土の表面とマルチとの間に熱気が溜まる
溜まった熱気で苗が焼け、生育に影響する

◎ポイント

- ①土寄せの時期 草丈が30~40cmになった頃、
定植後、50~60日程度が目安



- ②使用する土:ほ場の土や購入した培土など

※濡れた時に締まり過ぎる土などはNG

- ③土寄せする時、新たに土を足す

→マルチ内の土を崩して埋めると、土の表面とマルチの間に空間ができる
その空間に熱気が溜まりやすく、苗が焼けて生育に影響する

◎方法

定植時に開けた深穴に上から新しい土を入れて、ふさぐ



土を入れて、

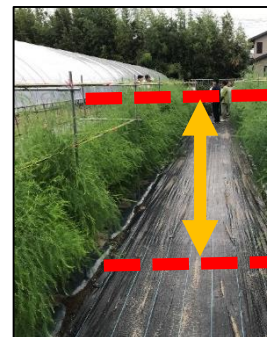


穴をふさぐ

【6月の作業②:支柱立て】

◎目的 アスパラガスが倒伏しないように支えること

素直に生育させ、株の充実を図る



秋には、
150cm以上
に伸びる

◎ポイント

- ・小さいうちにネットを張る
(目安は草丈30~40cm)
- ・草丈に合わせて引き上げる

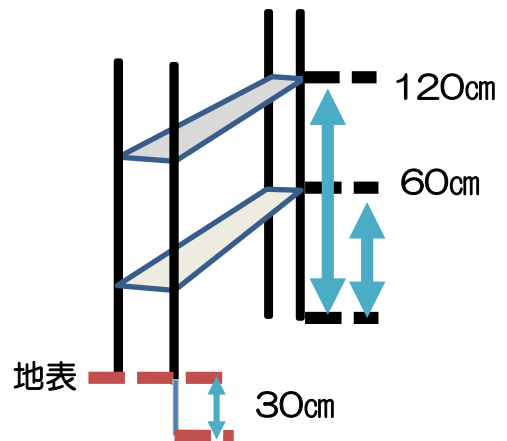


◎準備物

- ・ネット(15cmマス×4列または20cmマス×3列、幅60cm)
- ・支柱(180cm)※地中に30cm埋める
- ・ハンマー、マジック、ネットを留める紐、ジョイントなど



◎張り方: ネットを2段に張る
高さは60cmと120cm



◎方法



片側の支柱をハンマーなどで打ち込む



ネットを広げる



もう片方の支柱を打ち込む

◎支柱立て後の栽培管理

- ・生育に合わせて、ネットを引き上げる
ネットの下になった枝は、株元から切り取る
- ・**病害虫に注意**
気温の上昇に伴い、病害虫の発生が多くなるため
生育を観察し、**早めの病害虫防除に努める**



発行
石巻農業改良普及センター
電話
0225-95-7612

